

# 第4次食育推進基本計画 国や県の現状や課題 方向性について

# 食をめぐる現状・課題（国）

## ①健康状態

- ・野菜の摂取不足等による栄養等の偏り
- ・食習慣の乱れ(朝食欠食等)
- ・過度の痩身、肥満、低栄養、生活習慣病、適正体重の維持

## ②社会・環境・文化

- ・伝統的な食文化消失の危惧
- ・食に対する意識の希薄化
- ・食情報の氾濫、正しい食情報の獲得困難
- ・食品ロス
- ・食の安全性の確保

## ③横断的な視点

- ・新型コロナによる新たな日常への対応
- ・社会のデジタル化

# 群馬県の食育

令和3年3月

群馬県食育推進計画（第4次）

「ぐんま食育 ところどころプラン」を策定

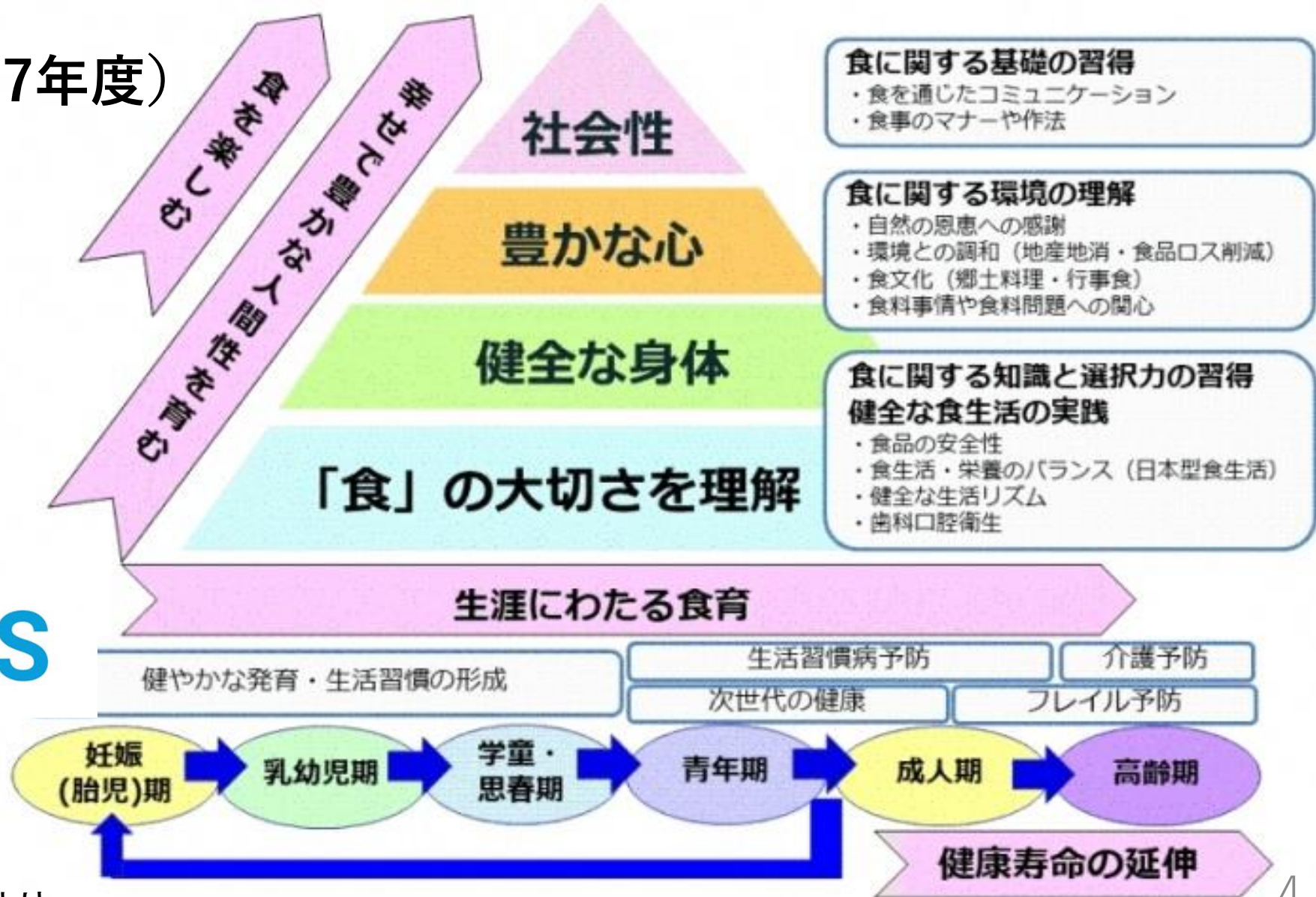
子どもから高齢者まで全ての県民が健康を大切に  
するところを持ち、健やかでところどころ豊かに生活で  
きるよう、群馬県が目指す食育の方向性を示した。

# 群馬県が目指す食育のイメージ

第4次（令和3年度～7年度）

SDGsの視点を取り入れる

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



# 持続可能な開発目標（SDG s）を推進する

●国は「健康・長寿の達成」の主な取り組みとして「食育の推進」を位置付けています

県の第4次食育推進計画では「3 すべての人に健康と福祉を」  
「4 質の高い教育をみんなに」「12 つくる責任つかう責任」等の  
目標達成に資する施策を推進



# 【県】第4次食育推進計画（令和3年～7年） ぐんま食育こころプラン

## 【基本理念】

食の大切さを理解し、食を通して豊かな人間性を育む

## 【計画の目標】

県民の心身の健康を守り、「健康寿命の延伸」と「幸せ」につながる食育の推進を目指す

## 3つの基本方針

- 1 生涯を通じた心身の健康を守る食育の推進
- 2 持続可能性の視点を入れた、食の循環・環境、食文化を守る食育の推進
- 3 新たな日常やデジタル化に対応した食育の推進